

特任研究補助員（非常勤職員）の募集について

国立がん研究センターがん対策研究所では、特任研究補助員を下記のとおり募集します。

1. 職名および人数

サバイバーシップ研究部 特任研究補助員（4）（非常勤職員） 3名

2. 職務内容

私たちは、がんと共に生きる社会の実現を目指し、がん治療に伴う副作用軽減や合併症予防を含めた健康増進、生活の質向上、精神心理的・社会的問題の解決、がんに関わるすべての人の価値観や意向に即したケアやその提供方法の開発に資する研究を行っています。

この度、小児がんサバイバーを含む思春期若年成人（Adolescent and Young Adult; 以下AYA）世代患者さんの支援に関し、精神的苦痛、生活の質、医療者-患者間のコミュニケーション等に関する観察研究、介入研究を開始するにあたり、AYA 世代患者さんの支援および観察研究、介入研究に興味・関心のある人材を募集します。

具体的には、観察研究、介入研究のデータ収集（患者さんへの研究説明、同意取得、調査・介入実施）、データ整理、解析等、研究の補助業務が主体です。

3. 応募資格

- (1) 看護師資格、臨床心理士/公認心理師資格または同等の専門的知識・経験を有する方
- (2) 業務内容について、誠実かつ積極的に取り組む意志のある方
- (3) 業務に対する意欲と責任感がある方
- (4) 周囲と協調して業務を遂行する能力がある方
- (5) がん領域での臨床経験、あるいは研究業務等の経験がある方は尚可

4. 処遇等

(身分) 非常勤職員

(勤務時間) 勤務日：週 12~30 時間（週 3~5 日、月~金曜日、土日祝日を除く）

勤務時間：9 時 00 分~17 時 45 分の間で 4~7 時間 45 分

（勤務時間数によって 1 時間の休憩あり）

※1 時間 45 分まで超過勤務をお願いする場合があります。

※勤務時間数は柔軟に対応可

(給与等) 時間給 1,260 円~当センター非常勤職員給与規程により決定

例：看護師¥1,840、薬剤師¥1,690、理学療法士¥1,470

交通費支給、社会保険（週 20 時間以上勤務）、雇用保険（週 20 時間以上勤務）、賞与有り（週 30 時間以上勤務）、有給休暇有り（勤務時間に応じた日数）

5. 雇用期間

採用日から翌 3 月 31 日まで

※原則 1 年度単位の雇用契約となります。

※ただし、当センターの予算状況等により、採用年度を含む 10 年度まで更新可能となる場合があります。

※定年を準用し、原則 65 歳までの雇用となります。

※採用日から 3 ヶ月間は試用期間となります。

6. 採用年月日

随時 ※応相談

7. 提出書類 ※すべて A4 判で作成、証書の写しも A4 判に縮小して提出すること。

(1) 履歴書（カラー写真添付）

※様式は下記からダウンロードし、Excel ファイルのまま提出してください。

<https://www.ncc.go.jp/jp/recruit/jimu/pdf/202101resume.xlsx>

※学歴は義務教育後（高等学校等入学から）の記載をしてください。

※カラー写真を必ず添付してください。

採用決定後、職員証（IC カード）に使用します。

※メールアドレスの記載をしてください。

(2) 業務に関連する免許証、認定証、登録証等の写し（要応募資格のもの）

(3) 最終学歴の卒業証書の写しまたは卒業証明書

(4) 職務経歴書 任意書式、職務内容を記載、履歴書へ記載でも可

(5) 研究業績調書 任意書式

(6) 志望理由書 任意書式、400 文字以内

※提出書類は責任破棄します。

8. 提出締切日

随時（採用者が決定次第募集を終了します。）

9. 選考方法

書類選考を行ったのち、対象者に面接選考を行います。

書類選考合格・不合格どちらもメールにてご連絡差し上げます。

連絡はすべてメールで行いますのでメールアドレスの記載をお願いします。

10. 書類提出・問合せ先

国立がん研究センター人事部人事課人事係 <jinji-saiyoG@ncc.go.jp>

※書類提出時、メールの件名欄は

「**応募書類の提出：がん対策研究所サバイバーシップ研究部 特任研究補助員（4）（非常勤職員）**」と記載してください。

※受信出来るメッセージのサイズ上限は 20MB です、送信前にサイズをご確認ください。